



ケービーエス株式会社

www.kbsjapan.com

e-mail : info@kbsjapan.com  
〒544-0033 大阪市生野区勝山北2-16-17  
TEL 06-6716-5665 FAX 06-6711-2804

【社内報ナルゲ】

날개 (ナルゲ)とは韓国語で翼(つばさ)を意味します。

SH  
nalgae

vol.36  
August 2006

## ❖ お客様に喜んでいただける仕事を ❖

ある日、就業時間が終わって社員が帰り始めた頃、「インターネットのホームページを拝見したのですが…」と、あるお客様からお電話をいただきました。

最近、1日に1～2回はこういったホームページをご覧いただいたお客様からの問合せがあります（もちろん、セールスの類は省いてです）。これが、他の会社に比べて多いのか、それとも少ないのかは私にもわからないのですが…。

「英・中・韓国語の組版はやってもらえますか？」

「もちろん、お任せください」

「でしたら、これからそちらへお伺いします！」

いやはや、なんとも話の早いお客様です。電話を切って30分後に、早速訪ねて来られました。

話を聞いてみると、ある公共団体から請け負った外国人観光客向けパンフレットの翻訳と組版を、インターネットで見つけたある翻訳業者に丸投げをしたらしいのですが、これがとんでもない素人業者で、客からクレームは入るわ、納期は全然守られないわで、下手

をするとその得意先との信頼関係にも影響を及ぼしそうなので、採算度外視で、信頼できる別の業者に頼むことにしたということなのです。

同じ轍を踏むワケにはいかないということで、ウチは果たして大丈夫なのか？ と半信半疑のようでしたが、壁にすらすらと並ぶKBSの過去の成果品を見てすっかり安心されたようです。

あっという間に、受注が決まりました。

「ありがとうございます！」とお客様。

受注してありがたいのはこちらのほうなのに、お客様は本当に助かったという表情で帰られました。

お客様に喜んでいただける仕事を、というのは私が日々心がけていることです。

今回の件は、KBSがその「素人業者」のようなことにならないよう、改めてその思いを強くさせてくれました。

代表取締役 高 允 男

# 「幻のフィルム」に魅せられて

会長 **高 仁 鳳**



昨年9月に、この「建国幻のフィルム」に出会ってから、毎日、起きているときは勿論のこと、寝ているときもフィルムの事ばかりを考えてきた。

それまでとは、日課も変わった。私はそれまでは、大阪城へよく行った。朝の日課のひとつになっていた。

ところが、今年の春は、大阪城へほとんど行ってない。それだけ、フィルム制作にのめりこんでいたと言える。

このフィルムは、私の母校、建国高校の草創期に撮影された無声映画だ。

永らく忘れられていたが、2005年9月、ある卒業生の遺族から学校へ送られてきた荷物の中から見付かった。そのままでは観ることが出来ないため、デジタル変換した。

ちょうど戦後60年、その世代の人々が年老い、記憶も薄れていく中、1946年の開校前後から約10年間、鮮明に映し出された先生や生徒、学校の様子、また同胞の姿…。しかも2006年には、母校は創立60周年を迎えるのだ。

わあー、これは貴重なフィルム。これは絶対にそのままにしておいてはいけない。みんなに知らせ、見せて、残さなければならない。これは母校の財産だ。私もこの歳になって、自身の生い立ち・歴史に強い関心をもち、探し求めて歩いている。これは私がやらねばならない。その一念に突き動かされて夢中で突っ走った。

さいわい建国の理事会においてフィルム製作が創立60周年記念事業として認められ、2006年5月31日の記念式典のとき上映する、ということになった。

驚いたことに幻のフィルム発見のニュースはいち早くマスコミに取り上げられ、NHK、読売テレビや韓国のCBSテレビなどにも取り上げられた。また、東京の韓国民団中央本部にある在日歴史博物館にも特別展示された。



## フィルム製作

とにかく見つけた16ミリフィルムは、無声の白黒フィルムで、映像だけでは内容がわからない。なんとかわかるようにするためにはその当時の人たちに聴き取りをするしかない。しかし、当時のことを知る関係者も他界された方も多い。そこで取材・聞き取りなど、校友会の金賢太郎会長と事務局の金順玉さんの協力を得て、卒業生、関係者の家族を訪ねて北から南、そして韓国にまで足をのぼした。KBSまだんにも来てもらってプロジェクターで観てもらった。

さて取材はしたものの編集はどうすればよいのか。ところがこれが面白い。様々なつながりを通して、森川法夫さんと出会い、フィルムの編集を担当してもらった。もちろん撮影にも協力をお願いした。制作協力の為の安井喜雄さんを17期の朴炳陽さんから紹介された。安井さんは映像関連に豊富な経験を持つ人だ。進行役をお願いすることにした。また彼は、日本映画の中の朝鮮・韓国人のフィルムを集めてプラネット映画資料図書館をつくっている。

フィルム編集にはナレーションと音楽が必要だ。また、作品の出来ばえを決めるのもナレーションと音楽だ。ナレーションを誰にお願いしようかと思ったとき、李次長から「娘と同級だった郭允美さんはどうか」と声をかけられた。プロのナレーターとして活躍しており、建国吹奏楽部の定期演奏会で司会を務めていて、声を聞いたことがある。早速連絡を取り、やってもらうことにした。



今度は音楽だ。

ナレーションを建国卒業生にしてもらったのだから、音楽も建国関係者にしてもらおう、と思った。建国の前田先生に聞くと、「金智子さんどうですか」という返事だ。しかし、金さんは東京に住んでいるという。連絡を取った。金智子さんはすぐ「やります」という返事だ。本人達も私の思いに応じて、すばらしく対応してくれた。音楽の金智子さんは、フィルムの為のテーマソングを作詞・作曲してくれた。曲名は「消えない時間」。すばらしい出来映えだ。こうして「幻のフィルムでつづる建国の60年」は完成した。



てくれた。途中で、私はそばにいる先生に「早送りしましょうか」というと、「いや、そのまま上映を続けてください」といわれた。10時からは式典が始まり、今度は中高生に見せた。これまた反応はよかった。建国生にとって、いい教材になったと思う。

午後3時から帝国ホテル大阪で、一般向けの記念式典が始まり、ここでの上映も反応はすばらしかった。姜尚中教授も講演の中で何度も引用され感激していた。あとは、60周年記念誌にこのフィルムをDVDにして挟んで配ることだ。記念式典で上映した日本語版に、韓国語版を追加することにした。韓国字幕と韓国語ナレーションを入れて作ることにした。



## いよいよ上映

5月31日、創立60周年記念式典当日だ。

いよいよ、みなさんに出来上がったフィルムを見せるのだ。どきどきする、胸が躍る。

建国小学生に見せるために、8時半までに学校へ着いた。在校生のための記念式典は10時から始まるが、その前に小学生に見せるためだ。先生から「上映は20分ぐらいにしてください」小学1、2年生は10分ぐらいしかじっとできない。だから、早送りなどして、早く終わってくれるようにといわれた。

ところが、小学生たちは、みんな真剣に喜んで見



## まだまだ…!

ケイビーエスが初めて映像を扱い、歴史的な作品を作り上げたのだ。建国60周年記念誌とともにこの作品は永遠に残るのだ。

しかし、私のフィルム制作作業はこれで終わらない。映像のすばらしさに魅せられて、まだまだこれからも続けたい。

<http://www.inbong.com/2006/kenkoku/16mm/60kinen/>

「幻のフィルムでつづる建国の60年」 主題歌

### 消えない時間

作詞・曲 : chi ja

編曲 : Tetsu. F

なんにもなくて、失うものさえ  
陽炎<sup>かげろう</sup>眺め 泣いた日々  
見上げれば 蒼い空

こんなはずではないと砂を噛み  
空き地の隅に目をやると  
ムゲンファがほら咲き誇る  
消えない時間に寄り添いながら  
生きれる気がした 歩き出せる

昨日の私が嫌いでも  
あした好きになればいい  
前を見て どんなに辛くても  
見えない不安に怯えるよりも  
胸を凜<sup>りん</sup>と張り 歩き出そう  
厳しい時代を駆け抜けたなら  
許せるでしょう 譲れるでしょう  
消えない時間に寄り添いながら  
生きれる気がした 歩き出せる



金智子さんのホームページ(智chiija乃no房heya) <http://www.chi-ja.com/>

台湾語翻訳者

劉中儀さん

## 爆竹万歳!

早いもので、日本での結婚生活は七年目に突入しようとしている。衣食住において、不便を感じる事はないが、唯一正月を迎える度、除夜の鐘を聞いていると、何故か台湾の爆竹を思い出してしまう、ふと寂しく感じる。

台湾の伝説では、昔々、年末になると、「年」という怪物が必ず人々の集落を襲い、人々を悩ませていた。後に、怪物の弱点が大きな音だと気づいた人々は大晦日の夜に爆竹を鳴らし、怪物を遠ざけ、無事に新年を迎える事ができるようになった。

子供の頃、大晦日の夜に、私はいつも母と一緒に起きて元旦の朝を迎えたいと駄々をこねる。しかし、いつの間にか私は寝てしまい、日付が変わる頃に、母の鳴らした爆竹ではっと目覚める。私にとって、爆竹は新年の華々しい登場を意味すると同時に、子供時代のいい思い出でもある。お正月休みの間、散らばっている爆竹の屑と空気中に充滿している火薬の臭いに、私はいつも興奮を抑えきれなかった。爆竹は大きく分けると、長くつながっているものと単発のものがある。元旦の早朝には長くつながっているものを鳴らし、夜の闇の中で、爆竹の音があちこちから聞こえてきて、年という怪物も早々に

退散したに違いない。それに対して、子供が集まって遊ぶときは決まって単発の爆竹を使う。男の子なんかは線香片手に、爆竹に火を付けては投げ、付けては投げ、西部劇の銃撃戦より迫力満点かもしれない。

お正月以外に、祝い事の際にも、爆竹はなくてはならない存在である。結婚は典型的な例で、今日の爆竹は邪気を払う意味の他に、賑やかな音で喜びを分かち合えるよう、祝い事を知らせる役割も果たしている。

二、三日前に、子供と一緒に線香花火で遊んでいたら、懐かしい火薬の臭いで、また延々と爆竹の話をしてしまった。それを聞いて、チビちゃん二人は一度試したくてしょうがないみたいだが、私もこの文章を書いているうちに何となくその衝動に駆られ、今度絶対お正月に帰省し、甥と一緒に爆竹を堪能したいと思う。

## 我愛鞭炮!

轉眼間、嫁到日本來已將近7年。所謂入境隨俗，無論在衣食住行方面，我都已經相當習慣；然而每到過年，在除夕夜的鐘聲裡，我總會想起台灣的鞭炮，而不知不覺感到有些冷清。

台灣的傳說中，很久很久以前，每到年底，都會



有一隻名叫年的怪獸前來襲擊人們居住的部落，讓人們感到煩惱不已。後來，人們發現這隻怪獸害怕巨大的聲響，所以在除夕夜放鞭炮驅走怪獸，因而能平安迎接新年。

從小，每年除夕夜我總會賴著要跟媽媽一起

守歲，卻又總在不知不覺間睡去，等到元旦凌晨媽媽在吉時放鞭炮才把我驚醒。對我而言，鞭炮除了象徵新的一年熱鬧開場，更是童年美好的回憶。新年假期間，散落四處的鞭炮屑和空氣中瀰漫的火藥味，總是令我興奮不已。鞭炮大致可分為二類，長串和單發鞭炮。元旦凌晨吉時放的是長串鞭炮，一片漆黑中鞭炮聲此起彼落，想必年獸早已落荒而逃。小朋友聚在一起玩的時候，則大多放的是單發鞭炮，尤其是男孩子們總是一手拿著香，一手拿著鞭炮，邊跑邊點邊丟，比西部槍戰還驚險刺激。

除了年節以外，喜慶場合鞭炮也是不可或缺。例如新娘出家門時放鞭炮，抵達未來夫家時也一樣。時至今日，鞭炮除了原有的驅邪意味，更透過其熱鬧的聲響昭告眾人喜事臨門，讓其他人也能分享喜氣。

前幾天我和兒子、女兒一起點煙火玩，聞到令人懷念的火藥味，又忍不住大談故鄉的鞭炮。兩個小鬼聽了躍躍欲試，而我則是文章寫著寫著竟然感到有點手癢，下次應該要挑過年時回台灣，跟小姪子一起放鞭炮放個過癮!

## 私の近況を報告しましょう。

事務・經理 北村 高子



1年と数ヶ月前、円満退職となり、会社のご好意は勿論の事、私の気持ちも同じで再雇用となり現在にいたっています。

仕事は現状維持、時間は短縮、この時間の短縮がなんと気楽な事か。

毎日仕事が終わる帰り帰ると1時間位の休憩、決まった時間に食事をとり、決まった時間に就床。今一番規則正しくそして健康的な生活を送っている様な気がします。

健康的と云えば、週1回だけスポーツクラブに通っています。プログラムは、まずマシンを使って

なぜか40分、プール60分。お弁当を持参してマシンが終われば食事タイムを取り入れて、これが私にとっては楽しいひとときであります。そしてプールでクロール30分、背泳ぎ30分、これがなかなかのものなのです。信じてください。(フフフ……)

すべてのメニューが終われば20分のマッサージ、これがなかなか気持ちが良いのです。

毎日とても充実している今日この頃です。40、50はまだ蕾、60、70で花盛り。この心境でがんばっていきたくと思っています。

皆様、今後ともよろしく願いいたします。

KBSに  
入社しました。  
よろしく  
お願いします。

営業企画部  
野間 幸子



はじめまして。6月からKBSに入社いたしました野間と申します。

さて、何を書こうか迷っていたのですが、最近最も関心がある「出産」について書いてみたいと思います。巷では「少子化問題」が騒がれておりますが、私は女性で健康かつ年齢的にもこの問題の当事者です。しかし、その当事者は子供を産もうと思ったことはありません。なぜかという、私の興味は仕事や趣味や遊ぶことで、出産・育児をするとそれらの楽しいことが制限されるのが嫌だったからです。

しかし、五月に28歳になったのですが、もうハタチの小娘ではないので少し計画的に自分の将来について考えてみたのです。仕事、趣味、結婚、出産…等、いろいろと考えていたところ、出産を仕事や趣味と同じに「やりたい、やりたくない」で考えていることに違和感を感じたのです。

ある統計によると1920年の平均初婚年齢は21.16歳（今28.58歳）、生涯未婚率は1.80%（今5.82%）だそうです。大正の多くの乙女達はそんな若い時に遊びも知らず家庭に入り子供を産んだのです。私は豊かになった日本で育ち、情報化社会の中で結婚や出産以外にもいろんな選択肢があることを知っており、しかも強要もされなかったので結婚や出産を趣味と同じように自分で選択できるものと思っていたのです。

しかしこんなことを考えているうちに出産に興味が出てきてしばらくテレビや本で見聞きしていたのですが、ある資料ですごい表現にぶちあたったのです。『人口の再生産を直接担当

するものは女子』と。つまり私は母に生産されて次を再生産する仕事をするための存在ってことですよね？ おお、すごい！ と思いました。自分の存在に誇りを感じ、そしてこの重大任務に興奮してしまい、出産ってなんかすごいわ、と思ったのです。

最近、近所で子供を見るとかわいくてふとお母さんになりたいなあと思う時があります。こんな風に思うと、何かとても穏やかな気分になります。まるで聖母マリアです。子供を産むのはもうちょっと先になるのだからけれど、もし子供ができたなら私が今まで見たり聞いたりしたやずばらしい絵や音楽、たくさんの素敵なものを教えてあげたいなあと思うのです。



## 私とチャチャ

カク キョウ ブン  
翻訳部 郝 晓 雯

昔の中国では、全ての大都市内で犬を飼うことを禁止していました。だから私は中国での数十年間の生活の中で、犬と接触したことが、ほとんどありませんでした。来日後、道の上だけではなく、公園の中、特に夕方に愛犬を連れて散歩する人々をあちこちで見かけました。初めの頃は、犬が遠い場所にいる、もし、飼い主がリードを外したらどうしよう…、そして犬がこっちに走ってきて、私を噛んだらどうしよう…と、とても心配していました。特に犬が私に向かって、毎回“ワンワン”と吠える時、私はいつも怖くて足が震えていました。

しかし、中国で留学している娘が、偶然縁あって生後約1ヶ月程の子犬を飼うことになり、「チャチャ」と名づけました。チャチャはとても可愛いチワワの女の子です。昨年、上海に一時帰省をした時、私はチャチャと一緒に過ごしました。短い時間でしたが、その思い出は、今でも私の記憶の中で鮮明に蘇ります。チャチャはいたずらっ子で、物を噛むのが好き。そして大好物はチーズです。チャチャは誰か人に会う度に、それが知っている人かどうかは関係なく、一所懸命しっぽを振って熱烈歓迎をします。ただ、困った点は、大小便のしつけがあまり良くできていないことです。（笑）

チャチャと過ごした短い時間で、私の「犬恐怖症」は完全に治りました。もし、人間と犬との間で暗黙の了解ができれば、犬は人間の良い友達になれるし、人間に沢山の楽しみを与えられるだろうと感じさせられました。私が日本に戻る頃には、チャチャとの間には深い絆ができていて、チャチャとの別れがとても辛く思えました。

人と人は縁によって巡り会います。人間と動物の出会いにも縁が欠かせないと思います。私は「縁」というものを信じる人間なので、私とチャチャが出会い、そしてチャチャとの間に築いた絆は、きっと縁が導いてくれたのではないかと、と思っています。

我々の人生の中にある浅い縁、深い縁、すべての縁を大切にしましょう！  
そしてその縁が結んだ出会いを大事にしましょう！

过去、中国所有的大城市都禁止养狗，所以我在中国生活的几十年中几乎没有接触过狗。来到日本后发现，无论是在马路上、公园内，尤其到了傍晚，牵着爱犬散步的人随处可见。刚开始看到狗时，尽管狗离我很远，但我仍担心万一主人手中的那根牵狗绳一旦松手，狗会不会向我扑来、会不会咬我一口。甚至每当那些狗冲着我“汪汪”叫的时候，我尽然会吓的两腿打颤……。

然而，一个偶然的机会，在中国留学的女儿领养了出生才一个月的小狗，取名为“恰恰”，那是一只非常可爱的吉娃娃狗。去年回沪时，和恰恰有了一段朝夕相处的时光，虽然很短暂，但是依然记忆犹新——恰恰很顽皮、喜欢咬东西、喜欢吃奶酪。凡是看到人，无论是生是熟，都会不停的摇晃她那小尾巴，热情的向你表示友好，不过有个让人哭笑不得的缺点，那就是喜欢随处大小便。

没想到这段相处居然医治好了我的“恐狗症”，更让我感到，一旦人狗之间达成一种默契时，狗狗就会成为你的好朋友，会给你带来无穷的乐趣。能够想象么？在返回日本前，我觉得我和恰恰之间已经难舍难分了……。

人与人之间的相识相逢靠的是缘分，人与动物的相识相逢也是要有缘分的。我是一个相信缘分的人，我想我和恰恰之间的这份感情，或许就是冥冥中缘分的安排吧。

让我们珍惜人生中那些深深浅浅的缘，珍惜那些因缘相识、相聚和相逢。

모든 것의 시작은, 한줄의 짙막한 신문기사였다. 지난 4월, 2년만의 휴가를 떠나기 전날, 어느 유서 깊은 민족학교에서 해방당시의 생활상을 담은 16mm 무성필름이 발견됐다는 기사를 발견했던 것이다.

‘맨손으로 학교를 짓는 당시 학생들의 모습을 보면, 가슴에서 무언가 뜨거운 것이 복받쳐 오른다’는, 재일동포본의 증언이 마음을 붙잡았다. 꼭 리포트로 만들어 한국은 물론, 오늘도 분투하며 살고 계시는 세계 각국의 동포 여러분들께도 이 사실을 알려야만 하겠다는 사명감이 고개를 들었다.

필름 복원 작업의 총책을 맡고 계신다는 고인봉 선생님과 연락이 닿았다. 그 다음날 도쿄 시사회를 위해 밤 늦게 도쿄에 도착하신다는 것이었다. 이번 주 리포트로 이 역사적인 필름 복원작업의 뉴스가 나갈 수 있을지 확인하기 위해 담당 프로듀서에게 급히 연락을 넣어왔으나, 연락이 닿질 않는다. 게다가 다음날 새벽 5시 첫 나리타엑스프레스를 타야만, 함께 휴가를 떠나는 일행들과 합류할 수 있다. 무엇보다 그들의 비행기 표 일부를 내가 갖고 있다.

카메라 가방 밑에, 그 일행들의 비행기 표 등까지 챙겨들고 집을 나섰다. 혹시 도중에 연락이 닿으면, 미리 전해둬야만 한다. 오늘 밤 늦게 고 선생님의 인터뷰를 받아도, 2명 이상의 관계자 인터뷰가 없으면 제대로 된 리포트로서의 형식을 충족시키지 못하기 때문에, 방송되지 않을 가능성

すべての始まりは、一行の短い新聞記事からだった。去る4月、2年ぶりに休暇を取ったが、出発の前日、ある由緒ある民族学校から解放当時の生活が記録されている16mmの無声フィルムが見つかったという記事を発見した。

「素手で学校を作る当時の生徒達の姿を見ると、心の底から何か熱いものがこみあげる」という在日の方の証言が心を掴んだ。必ずレポートを作って、韓国はもちろん今日も頑張って生活している世界各国の同胞の皆さんにこの事実を知らせるべきだという使命感が沸いてきた。

フィルムの復元作業の全てを任されているという高仁鳳さんと連絡が取れた。その翌日、東京試写会のため、夜遅く東京に来るとのことだった。今週のレポートでこの歴史的なフィルム復元作業のニュースが放送可能であるかどうかを確認するため、担当のプロデューサーに急いで連絡を試みたが、つながらない。しかも、次の日の朝5時、始発の成田エクスプレスに乗らなければ、一緒にパカンスに行く仲間と合流できない。何よりも、彼らの飛行機チケットの一部を私が持っていたのだ。

カメラかばんの下に、その飛行機チケット等も入れて、家を出た。もし途中で連絡が取れたら、予め渡しておかなければならない。今日の夜遅くに高さんのインタビューができて、2名以上の関係者インタビューがないとちゃんとしたレポートとしての形

이 99%. 그렇다면 여행을 포기하고라도 뉴스를 완성해야만 하겠다고 결심을 한 것이다.

밤 12시가 다 돼가는 시간, 도쿄의 한 비즈니스 호텔에서 만나뵈고 선생님은 한마디로 탁 트인, 진취적 기상을 지니신 분이셨고, 그런 고 선생님 손에 복원되고 있는 60년전 당시의 흑백필름은, 상상을 초월하는 역사적 가치를 지니고 있었다.

해방 직후, 일장기에 색을 덧씌워 만든 태극기를 마음껏 흔드는 청년들, 최첨단 디자인의 교복을 말끔히 차려 입고 흥에 겨워 등교하는 우리 학생들, 현해탄을 건너 귀국하겠다는 직접 건조했다는 황포돛배에 이르러서는 눈물이 나왔다.

무엇보다 미군정에 의해 전부 몰수 당했기 때문에, 거의 현존하지 않는다는 당시의 영상자료! 일본에서

## KBS, 그리고 마당과의 ‘마보로시’ 인연

박사유 (YTN 리포터)



韓國のニュース専門チャンネルYTNのレポーターとして滞日中の朴思柔記者に寄稿していただきました。朴記者は「建国 幻のフィルム」をはじめ、在日韓国人問題を精力的に取材し、映像ニュースを世界に発信しています。(写真は2006年7月 大阪城にて)

## KBS,そして 마담との“まぼろし”の縁

박사유 (韓国YTNレポーター)

式を満たすことができない。そうなると、放送されない可能性が99%。それなら旅行を諦めることがあってもニュースだけは完成させようと決心した。

夜12時を回る頃、東京のあるビジネスホテルでお会いした高さんは、一言でいうとざっばらんで進んだ考えをお持ちの方だった。そのような方の手によって復元されている60年前当時のモノクロフィルムは、想像を超える歴史的価値を持つものだ。

解放直後、日本の国旗に色を塗って作った太極旗を思いっきり振り回している青年達、最先端デザインの制服をきれいに着て気持ちよく学校に行く生徒達。玄界灘を渡り帰国するつもりで学生自ら造ったという黄布帆掛け船の場面では涙が出た。

何よりGHQによって全部没収されたので、ほとんど現存していない当時の映像資料! 日本国内でさえ60年前の当時の生活を覗くことができるフィルムが大量に見つかったと大騒ぎで取材をしているとい

조차 60년전 당시의 자신들의 생활상을 엿볼 수 있는 필름이 박스채 발견됐다고 호들갑을 떨며 취재를 계속하고 있다니, 그야말로 ‘마보로시 필름’에 다름 아니었다.

새벽 2시반이 넘어서야 취재가 끝났다. 필름 자체의 역사적 가치는 물론, 고 선생님의 인터뷰 내용이 너무도 충실해, 다른 관계자의 인터뷰 없이도 뉴스로 방송될만큼 퀄리티 높은 리포트가 됐다고 확신한 나는 집으로 돌아와 노트북 컴퓨터와 편집관련 기자재를 챙겨들고 나리타 익스프레스를 탔다.

일행과 합류한 것은 물론 목적지에 닿을 때까지 비행기 안에서 원고를 쓰고, 도착한 휴양지의 호텔에서 편집을 거듭해 리포트를 완성했다. 그러나 도착지의 인터넷 상황이 열악해 좀처럼 영상파일이 한국으로 전송이 되질 않는 것이다. 모처럼 찾아온 휴양지에서 최고속 인터넷 환경을 찾아 헤매다 4박5일의 휴가기간이 끝나버렸다.

그러나 말뼉하게 움직인 덕에 한국은 물론, 전세계 동포 여러분들께서 사시는 지역 곳곳에 ‘마보로시 필름 복원 리포트는 성공적으로 방송됐고, 오사카하고도, 이쿠노쿠, 이쿠노쿠의 터웃대감 KBS, 그리고 마당과의 인연이 시작됐다.

2주 가까이 폐를 끼치며 관서지방 취재를 무사히 진행할 수 있었던 것은 모두 고 선생님을 위시해 전무님, 사장님, 그리고 KBS 직원 여러분들의 묵묵하면서도 뜨거운 성원 덕이었다! 지면을 빌어 다시 한번 감사드립니다.

う。まさにそれは幻のフィルムに違いないなかった。

深夜2時半が過ぎてやっと取材が終わった。フィルム本体の歴史的価値はもちろん、高さんとのインタビュー内容もとても充実していて、他の関係者のインタビューがなくてもニュースとして放送できるくらい質が高いレポートになったと確信した私は、家に帰り、ノートパソコンと編集関連器材を持って成田エクスプレスに乗った。

仲間と合流できたのはもちろん、目的地に着くまで飛行機の中で原稿を書き、着いたリゾート地のホテルで編集を重ね、レポートを完成した。しかし、到着地のインターネット環境が劣悪で、なかなか映像ファイルが韓国に転送できないのだ。せっかく訪れたリゾート地で、最高速のインターネット環境を探し回ったけど、4泊5日の休暇が終わってしまった。

しかし、素早く動き回ったお陰で、韓国はもちろん、全世界の同胞の皆さんが住んでいる地域の隅々まで「幻フィルム復元」レポートは無事放送され、大阪と生野区、生野区のKBS、そしてマ담との縁が始まった。

2週間近くお世話になりながら、関西地方の取材を無事に終えることができたのは、高さんを始め、専務、社長、KBS社員の皆さんの陰での熱い声援のお陰であった。紙面をお借りして、もう一度感謝を申し上げます。

記憶力と回転の悪くなった頭脳の硬化進行を思い知らされながら、迷惑を顧みず、早いものでなんとか1年皆勤でやってきました。

最近では街中の看板や店舗内の「안내(案内)」等、ハングル表記を読むのが楽しくなりました。

細工谷で生まれ、玉造で育ったこともあり、韓国に縁のある友人がそれなりにいるのに、実際は小学校時代に、友人のおそらく在日一世と思われるおばあさんに「オディン ワツン?(どっから来たん?)」と聞かれたことがあるぐらいで、韓国語に縁が無いまま今日に至りました。

今から思えば、それが外国語で直接話し掛けられた最初の体験だったのです。

近年のITの進展は、私の印刷会社においても色々な変化をもたらしました。ブロードバンドの進歩と、カラーマネージメントシステムの高度化のおかげで、原稿を作る場所と、印刷する場所との関係が、



従来とは大きく質的に変化してきました。

まだ一部の仕事ですが、経営者に会ったことも、行ったこともないプサンの印刷会社に大阪から原稿をインターネットで送って印刷するようになりました。信じられないような話ですが、月曜の昼までに原稿データを送れば、簡単な製本までした印刷物が、水曜の昼頃には大阪に着荷するのです。

韓国の印刷会社の実力はそうとうなもので、再生紙の使用など「環境対策の概念が日本ほどではない」ということと、「包装・梱包がすごく簡素」なことを除けば、品質面では何の遜色もありません。

ところが日本においては、製品には直接関係ない環境対策や、包装・梱包の状態を「顧客満足度」の観点からますます重要視する傾向にあります。

現在は先方との間にこのシステムを仲介した業者があるため、一見簡単そうに見えるこの問題点を容易に解決できないでいます。

もし、私が韓国企業の人に、こちらの要望を直接伝えられて、理解しあえたら、もっと依頼できる仕事が増えるのに…。

ビジネスに使える韓国語を習得するには、まだまだ時間がかかりそうですが、心が伝わる言葉をおぼえて、ゆっくりでもお互いの気持ちが解る、地につけた交流がしたいと思っています。

楽しい  
韓国語  
講座

第5回 番外編  
コリアな町  
今里新地

KBSまだん韓国語講座講師  
益田 治

今回は編集部提案の番外編ということで、韓国語を離れた話題を一つ。

大阪で「韓国」的な町と言えば、まず思い浮かぶのは鶴橋ではないでしょうか? 確かに、色鮮やかなチョコリや楽器、食器類も売っているし、キムチやチヂミを売る店や韓国料理屋さんも多い。最近ではメニューや看板にも韓国読



みの料理の名前やハングルによる表記が増えてきました。ところが、その鶴橋から近鉄電車東へたった一駅の今里新地は、ニューカマーの韓国人やその店が多いせいか、鶴橋とは一味違う本場コリアな雰囲気漂います。行き交う人の会話からもネイティブな韓国語が聞こえてきます。ファッションや女性の髪形を見ても、韓国を思わせる雰囲気が漂っている。そんな今里新地を、なかでもとってもコリアなお店を選んでご紹介しま



す。ひととき、韓国の町に思いを馳せてみて下さい。通称新地公園の南側にある今里新地のゲートをくぐってすぐ左側にあるのが「遊覧船」。ぱっと見ただけではいったい何屋さんかわからない。表に一面に貼ってあるポスターを見ると、レンタルビデオ屋さんなのですが、中に入ると食堂で、テーブルの周りには韓国のお菓子やラーメン、海苔などの食品のほか、シャンプーや洗剤、あかすりタオルなどのいろいろな韓国日用雑貨も所狭しと並べられています。新地にはこういう類の店が多いです。きっと新地で働く韓国ニューカマーがご飯を食べに来たら、その他の用事も一気にそこで済ませられるようにということなのでしょう。けっこう便利なのかも知れません。

また、新地の真ん中にある「喫茶コリ」。喫茶店なんだけど、店の前に屋台を出して、夏は氷、冬ならホットクや韓国らしい長〜い串を刺したおでんを売っていて、表を通りかかる若いお兄さんやお姉さんが、韓国語で話しながらそれをほおぼっ



ているという光景をよく目にします。さらには国際電話が無料だったり、超お得な国際電話カードまで扱っている。ほかにも、主に食べ物をベースに、衣類や雑貨、その他日用品まで、何でも売っている店が多いです。

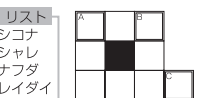
近鉄今里駅の改札を出てまっすぐ南へ。道路を渡った角にある「へバラギ(ひまわり)」は、韓国で言う粉食店。キンパブ(海苔巻き)やうどん、トッポッキなどの軽食が食べられます。ちなみに写真には写っていませんが、左の自販機の横の扉には、テントにつるしてあるメニューがすべてハングルで書いてあります。



写真はいずれも昼間に撮ったのであまりパツとしないかも知れませんが、まさに昼行灯(表現が悪い)で、夜になると燦然とその輝きを増し、さらに原色の看板のハングルが集虫灯のように私たちに誘いかけてきます。韓国の人に言わせると日本は夜に店の閉まるのが早いとか。田舎でも夜通しやっている店の多い韓国のことを考えると、日が沈んでからこそ、そのコリアな雰囲気はよりいっそう発揮されるといいでしょう。皆さんもぜひ一度行ってみられては? ただし、行くなら暗くなってからがおすす

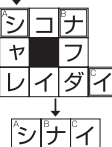
パズルの解き方

このパズルは枠の中にリストの文字をはめ込んでいくものです。



◆リストの文字数をまず見ます。この場合、4文字の単語は1つしかないで「レイダイ」が決定します。あとはそれにつながる文字を探して、残りの単語をはめ込んでいきます。

◆ABCがついてる枠の文字をつなげると、「シナイ」と答えが出ます。



リスト

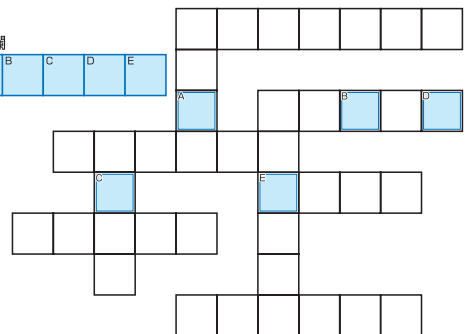
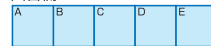
- チェジュ
- イオンエ
- ユンソナ
- バクソルミ
- ソンユンア
- ソンイェジン
- リュウウォン
- グオンサンウ
- チャンドンゴン

※答は次頁「編集後記」の下にあります。

ここで  
一息

韓流スター  
パズル

回答欄

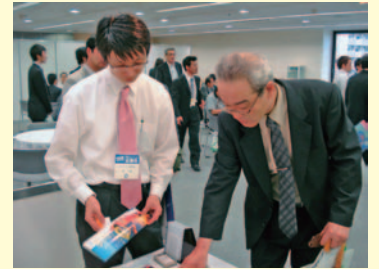


# 「九州印刷コラボレーション展」に出展

7月8日に福岡で開催された「第1回九州印刷コラボレーション展」に、ブースを出展しました。九州地区で初めての印刷関係の展示会ということで、1日だけの開催ながら700名近くの人々が来場してくださり、盛況を博しました。

KBSは、もともと西日本の得意先が多く、いつも電話やメールのやりとりが多いのですが、身近に接することができたのはKBSにとって何よりの収穫でした。

今回の展示会によって、九州地区での知名度UP・得意先の拡大につながることを期待しています。



硬軟織り交ぜたトークで来場者にアピールする



別の出展業者のインタビューを受ける。



場内は人でいっぱい



ケイビーエスのブースも人だかりが...

## オマケ 博多のくいもんはうまか〜



打ち上げで新鮮なお刺身ば食ったと。

## JGAS2006印刷ビジネス交流展に出展します！

会期：2006年9月14日(木)～16(土)の3日間  
会場：サンシャインシティ・コンベンションセンター  
(文化会館/ワールドインポートマート)

### 【個人情報の取扱について】

この社内報「ナルゲ」は、弊社の様子をお知らせするために、お取引先・外注先・協力関連先の皆様にお送りしております。ケイビーエス株式会社は、お客様の個人情報を合理的かつ適切に管理し、業務の目的以外に使用いたしません。また、法令に基づき開示が義務づけられるなどの特段の事情がない限り、第三者に開示・提供することはありません。当社が管理するお客様自身の個人情報について、お客様から内容確認、修正・更新・削除の要請を受けた場合には、お客様の意思を尊重し、合理的な範囲で必要な対応をいたします。当社は、お客様の個人情報の保護に関する法令・規範を遵守すると共に、その取り扱いについては、適宜その見直しと改善に努めます。

### 夏期休業日のお知らせ

このたび、下記の通り夏期休業させていただきます。誠に勝手申しますが、なにとぞ高配のほどよろしくお願ひ申し上げます。

8月12日(土)～8月15日(火)

発行日 2006年8月1日

発行/編集 ケイビーエス株式会社  
〒544-0033  
大阪市生野区勝山北2-16-17  
電話 06-6716-5665  
FAX 06-6711-2804  
E-mail info@kbsjapan.com  
URL http://www.kbsjapan.com/

制作メモ 使用アプリケーション  
Adobe InDesign CS  
Illustrator 8, 10, CS  
Photoshop CS, Acrobat 6

## 編 集 後 記

●今回、ナルゲに記事を書かせていただいたのですが、文章を書く難しさを改めて感じました。普段文を書くと言えばメールとメモくらいのもので、今回のような大勢の人が見るものに書くとなると、漢字の使いかた、言い回し等、いろいろなことが気になってきて、いかに普段適当にやっていたかを思いしらしました。私はKBS営業企画部で英語担当なのですが、英語も勉強しないといけないけれど、日本語ももっと勉強しないとイケないなと思いました。(野間)

●7月初旬、九州初の印刷コラボレーション展への出展に行ってきました。丁度九州関係の英語・中国語・韓国語3言語の仕事が終わり、印刷仕上がりが手元に来たばかりだったので、成果の予感を胸に博多へ向かいました。九州各地から駆けつけてこられた大勢のお客様の中、弊社の古くからのお客様も多数立ち寄りいただき感激しました。日頃、制作現場に没頭する私には、実際にお客様のお顔を拝見し挨拶できたことは大変貴重な機会でした。どうも有り難うございました。これからも長いお付き合いの程よろしくお願ひ申し上げます。久しぶりの九州、人情も厚く、食べ物もおいしかった。(sute)